

※この通信は福祉部だよりも兼ねて発行しています。

こんにちは！ 生活支援コーディネーターです♪

生活支援コーディネーター（通称SC）は、「地域支え合い推進員」という別名を持っています。米沢市内の各地域の行事や集まり、ふれあいいきいきサロン活動、通いの場と呼ばれる所に訪問して地域活動の様子を取材し、『地域のお宝』を見つけています。

『地域のお宝』って、具体的にどんなもの？

普段の暮らしの中のつながりから、お互い様の精神の関係性が生まれ、見守りやちょっとした手助けなどが自然に行われています。この様な支え合いを我々は、「地域のお宝」と呼んでいます。近所の方とのお茶飲み会、お食事会、野菜や料理のおすそ分けなど当たり前に行っている事や日頃気にもとめていなかった事が、実は支え合いにつながっているのです。

ぜひ、皆さんの周りにある「地域のお宝」を教えてください。！！

生活支援コーディネーター紹介

私達が皆さんの地域に訪問させていただきます。
よろしくお願いします。



梅津健志 (第2層SC) 菅野幸子 (第2層SC) 湯湊さおり (第2層SC) 栗野龍一 (第2層SC) 清野雅好 (第1層SC)

みなさんも通いの場(サロン)に参加してみませんか？



通いの場とは、地域の住民同士が気軽に集い、無理なく楽しく通い続けられ自由に参加できる場所のことで、通称サロンと呼ばれています。サロンは、「生きがいづくり」、「健康づくり」、「仲間づくり」を広げる場所です。屋内、屋外問わずいろいろな場所で活動しています。みなさんの地域でも同じような集まりの場があれば、生活支援コーディネーターが訪問します。

サロンの事例紹介



花沢連合さわやかいきいきサロンの100歳体操。体操後は、みんなで花笠音頭を踊ります。



いきいきサロン うこぎMaTiの皆さん。芳泉町公民館でストレッチ体操を中心に活動しています。一人でも来ない方がいれば、電話で連絡し安否確認しています。



ケロケロ楽笑団の「笑いヨガ」。笑いヨガとは、笑いの健康体操です。是非、みなさんも一緒に参加しませんか？



片子きらきら会の仲間と、自宅でお茶飲み会。生活支援コーディネーターも参加させていただきました。

生活支援コーディネーターが訪問した通いの場、地域の集まりの場をホームページやツイッターで紹介しています。

- ・ホームページ <<https://yonezawa-shakyo.or.jp/>>
- 社協ホームページ⇒活動しませんか⇒生活支援体制整備事業
- ・Twitter <<https://twitter.com/yonezawasyakyo>>

(問い合わせ)

米沢市社会福祉協議会
地域支援課
電話番号 24-7881